

タイトル

富士山吉田口登山道の登山者数および富士山八合目富士吉田救護所の実績
(7月1日～9月10日)

内容

今年度の富士山の登山シーズンが終了しましたので、富士山吉田口登山道の登山者数および富士山八合目富士吉田救護所の実績を報告します。

1. 7月1日～9月10日の富士山吉田口登山道の登山者数

登山者数：166,178 人/令和7年度比 116.4%（R7：142,814 人）

カウント期間：7月1日（水）～9月10日（木）

カウント時間：24 時間

登山者数	166,178 人
六合目安全指導センター	156,624 人
六合目吉田口登山道	9,554 人

【今年の傾向】

今年度の富士山六合目安全指導センター前を通過する登山者は 156,624 人であり、令和7年度の 134,587 人に比べ約 16%の増加となりました。また、今年度の登山者数は、登山規制前の令和5年度の 152,800 人と比べ約 3 %の増加となりました。

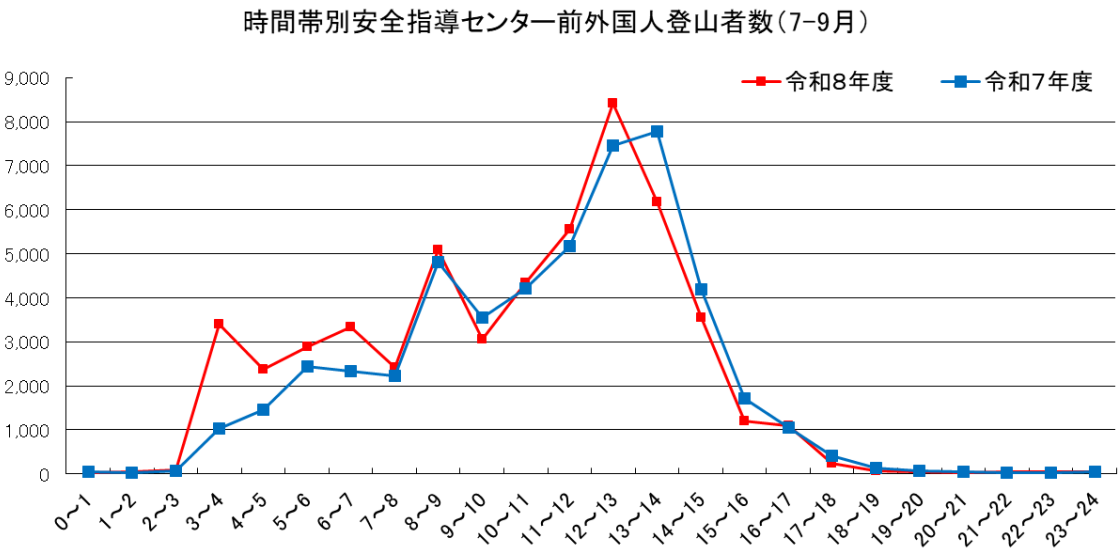
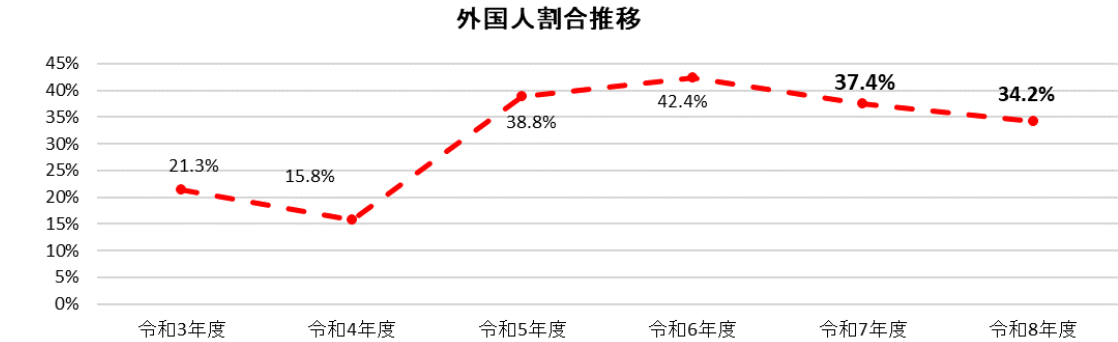
山梨県側の吉田ルートでは、令和6年度から五合目に登山者規制のためのゲートを設け運用しています。ゲート閉鎖時間は昨年同様、午後2時～午前3時までの時間帯、または 4,000 人を超えた段階で規制されますが、午後2時までに 4,000 人を超えた日は0日でした。

時間帯別安全指導センター前登山者数(7-9月)

時間帯	令和8年度	令和7年度
0～1	0	0
1～2	0	0
2～3	0	0
3～4	6,000	2,000
4～5	5,000	4,000
5～6	8,000	7,000
6～7	10,000	7,000
7～8	7,000	5,000
8～9	8,000	7,000
9～10	6,000	6,000
10～11	10,000	9,000
11～12	14,000	12,000
12～13	25,000	19,000
13～14	22,000	22,000
14～15	11,000	12,000
15～16	6,000	6,000
16～17	12,000	8,000
17～18	4,000	5,000
18～19	0	0
19～20	0	0
20～21	0	0
21～22	0	0
22～23	0	0
23～24	0	0

外国人登山者の傾向

今年度の外国人登山者数は 53,543 人（全体の 34.2%）であり、令和 7 年度の 50,340 人（全体の 37.4%）に比べ約 6 %の増加となりました。



ヘルメット

平成 29 年度より実施しているヘルメットの無料貸出について、貸出個数は本年度 2,349 個となり、令和 7 年度の 2,583 個より 234 個減少しました。

貸出率は 1.41%となり、令和 7 年度の 1.81%より減少となりました。

2. 麓からの富士山吉田口登山道登山者数（馬返し通過者数）

※馬返しカウンターにて計測

年度	通過者数	1 日あたり人数
平成 29 年度	21,363 人	297 人 (最大)
令和元年度	13,958 人	194 人
令和 5 年度	13,189 人	183 人
令和 6 年度	13,520 人	188 人
令和 7 年度	20,037 人	278 人
令和 8 年度	19,860 人	276 人

3. 富士山八合目富士吉田救護所の実績

平成 14 年より富士山八合目、標高 3,100mの太子館内に開設し、主に八合目以上で発生する登山者の怪我や病気などの診療にあたっています。救護所従事スタッフは、山梨大学医学部附属病院、富士吉田市立病院をはじめ、県内外の多くの医療関係者のご協力をいただき運営しました。「安心・安全・快適な富士登山」実現のため、今年度は7月11日～9月7日まで実施しました。

設置場所 ■ 富士吉田市上吉田字富士山北向 5618 太子館内（標高 3,100m）に併設

開設目的 ■ 登山者等の傷病に対する応急処置（診療費は無料）

診療科目 ■ 内科・外科の傷病に対する応急処置

開設期間 ■ 7月11日（土）～9月7日（月）のうち 合計 56 日間

※8月11日、8月12日、9月2日については一時閉所。

従事体制 ■ 1 班医師 1 名と看護師 2 名、補助員等 1 名（合計 4 名）を基本とし、

3 日間のローテーションで従事

27 班編成 合計 129 名

内訳（医師 37 名・看護師 57 名・補助員 22 名・準備撤収係 13 名）

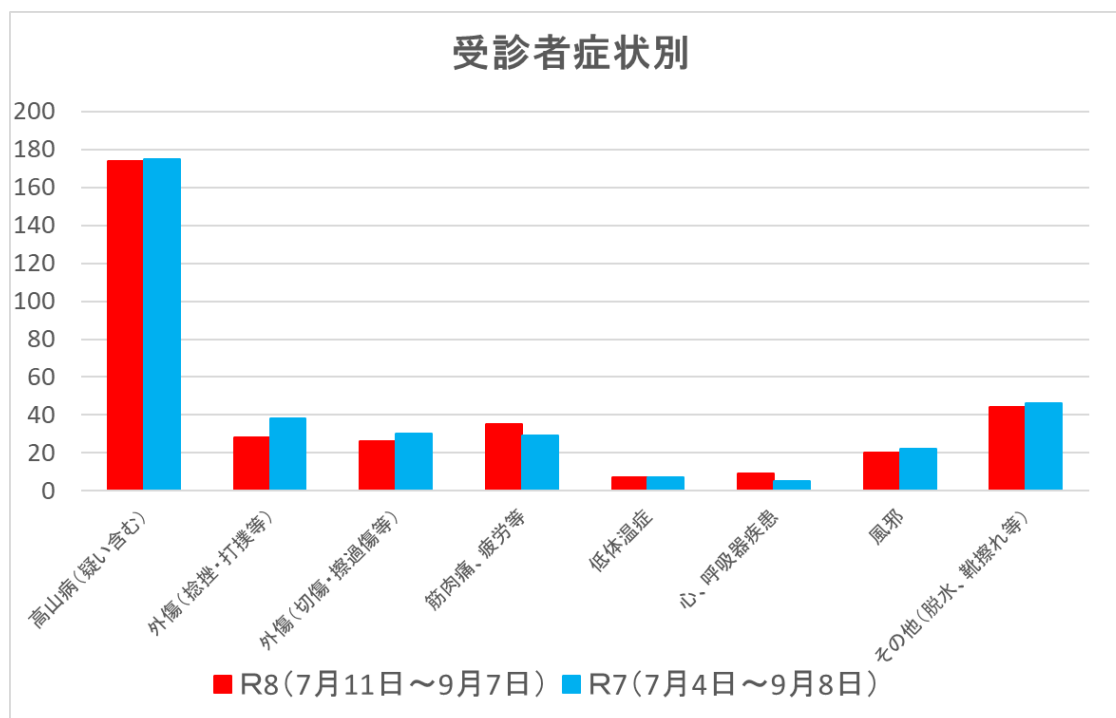
【年度別受診者数】

年 度	受診者数	一日平均	開設期間	登山者数
平成 20 年度	502 名（最大）	12.9 名	39 日間	247,066 名
令和 5 年度	332 名	6.04 名	55 日間	160,449 名
令和 6 年度	314 名	5.15 名	61 日間	132,904 名
令和 7 年度	352 名	5.68 名	62 日間	142,814 名
令和 8 年度	343 名	6.13 名	56 日間	166,178 名

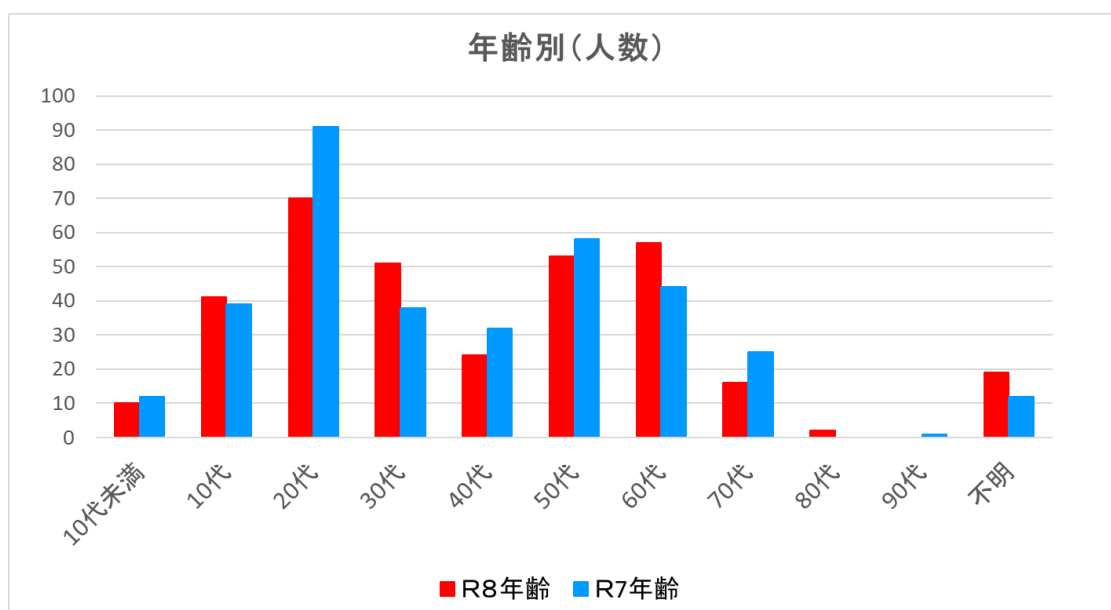
【受診者症状別】

受診者症状別	R8(7月11日～9月7日)		R7(7月4日～9月8日)		前年差分
	人数	割合	人数	割合	
高山病（疑い含む）	174	51%	175	50%	1%
外傷（捻挫・打撲等）	28	8%	38	11%	-3%
外傷（切傷・擦過傷等）	26	8%	30	9%	-1%
筋肉痛、疲労等	35	10%	29	8%	2%
低体温症	7	2%	7	2%	0%
心、呼吸器疾患	9	3%	5	1%	2%
風邪	20	6%	22	6%	0%
その他（脱水、靴擦れ等）	44	13%	46	13%	0%
合計	343	100%	352	100%	-

【受診者症状別（人数）】



【受診者年齢別（人数）】



以上

問合せ	富士山課	担当者名	羽田	連絡先	内線 423
備考					